

国際政治

197

国際政治と中国

日本国際政治学会編

序章 国際政治と中国	川島 真
一八六〇年代初頭における天朝の定制と外政機構の変動	早丸 一真
「中国」の核開発	佐藤 悠子
一九六〇年代の「大陸反攻」と軍事戦略の転換	五十嵐 隆幸
中ソ対立下の中国少数民族幹部政策	熊倉 潤
一九七八年尖閣漁船事件の研究	兪 敏浩
一九八〇年代日中関係再考	河合 玲佳
中国のGATT加入交渉と価格改革のリンケージ・ポリシークス	横尾 明彦
国際制度の交差に見る中国の国益	高橋 知子
中国の「対外援助」と「貸し過ぎ」問題	徐 博晨

<書評>

板橋拓己著

『黒いヨーロッパ』

葛谷 彩

古賀慶著

『アジア・アフリカにおける地域安全保障制度の変化』

鈴木 早苗

ウィリアム・シャバス著、鈴木直訳

『勝者の裁きか、正義の追求か』

下谷内 奈緒

2019年9月刊